



古城地区

地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【古城地区の農用地等面積】 699.4 ha

うち 【田】 622.3 ha 【畑】 76.9 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 632.9 ha)

- 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 50.5ha
- 古城地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 95.9 ha
- 主な生産品目： 水稲、大豆、肉用牛（肥育・繁殖）、花卉、野菜  
(令和 8 年 2 月 27 日現在)

## 地域農業の課題

### 1. 旧古城 1 区/2 区/3 区/9 区/10 区

- └ 基盤整備済みも集積進行中(集積率 75%)
- └ 自己耕作者は高齢化等で将来的に減少→担い手の引受けが前提
- └ 利用権設定契約に相続登記等の壁あり(1 年契約多い)
- └ 米と大豆の価格・交付金が不透明→担い手法人経営不安
- └ 未整備・非協力地の維持管理難

### 2. 寺領・小林

- └ 基盤整備エリアは農業継続性良好だが……
  - └ オペレーターの高齢化・後継者不足
- └ 草刈り等の人手不足
- └ 補修必要箇所が発生
  - └ 個人生産地の管理不良・未整備地排水悪化など課題

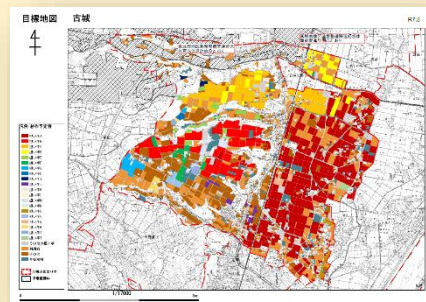
### 3. 古城南西部

- └ ほ場整備未着手(事業時期未定)
- └ 零細農地、高齢化、後継者不足
  - └ 耕作困難地(水量不足)、担い手集団の組織化必要

### 4. 姥沢上野

- └ 法人化始まるも、オペレーター高齢化・後継者不足
- └ 草刈り・除草等の人手不足

古城地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事がありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 地域農業の方向性

- 1. 旧古城 1 区/2 区/3 区/9 区/10 区
  - 担い手法人への農地集積継続
  - 作業効率化で安定経営目指す
    - 水稲+転作大豆推進、高収益作物(野菜等)の導入も理想
- 2. 寺領・小林、古城南西部
  - 基盤整備後の農地の持続的耕作
  - 法人・個人担い手への集積強化
  - 担い手確保(オペレーター後継)
    - スマート農業導入(ドローン、ICT/GPSトラクター等、リモコン草刈機…)
- 3. 姥沢上野
  - 水稲+大豆を主作物に安定生産
    - 高収益作物の導入を将来的に検討
      - 新規基盤整備参加で受入面積を拡大
- 4. 全地域に共通
  - 地域内担い手への集積・集約
  - 営農困難農地は地域・組織で保全管理
  - 多様な経営体確保(認定農業者/新規就農)
- 5. 追加対策
  - スマート農業推進
    - ドローン等による作業省力化
    - アシスト農機でオペレーター負担軽減
  - 保全・管理
    - 担い手+所有者共同行動
    - 地域ぐるみの営農環境美化

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

### ■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

### ▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (Tel 0197-34-2371)

